

平成30年12月

逗子市教育委員会定例会

平成30年12月21日

逗子市教育委員会

会 議 録

平成30年12月21日逗子市教育委員会12月定例会を逗子市役所5階第3会議室に招集した。

◎ 出席者

教 育 長	村 松 雅
教育長職務代理者	横 地 みどり
教 育 委 員	塚 越 暁
教 育 委 員	村 上 朝 鼓
教 育 委 員	星 山 麻 木
教 育 部 長	山 田 隆
教 育 部 次 長	村 松 隆
教育総務課長事務取扱	
学 校 教 育 課 長	杵 山 英 廷
学校教育課担当課長	小 野 憲
社 会 教 育 課 主 幹	佐 藤 仁 彦
図 書 館 長	安 田 清 高
図 書 館 担 当 課 長	鈴 木 幸 子
療育教育総合センター長	雲 林 隆 継
療育教育総合センター主幹	早 川 伸 之
教育研究相談センター所長	
教 育 部 次 長 (子育て担当)	高 橋 佳 代
子育て支援課長事務取扱	
子育て支援課担当課長 (子育て支援担当)	中 村 妙 子
子 育 て 支 援 課 主 幹	村 上 晴 美
保 育 課 長	杉 山 正 彦
市 民 協 働 部 長	芳 垣 健 夫
文 化 ス ポ ー ツ 課 長	阿万野 充 代

文化スポーツ課担当課長 翁 川 昭 洋

事務局

教育総務課係長 須 田 純 子

教育総務課主事 吉 井 まどか

◎ 開会時刻 午後2時30分

◎ 閉会時刻 午後3時05分

◎ 会議録署名委員決定 横地委員、村上委員

○村松教育長

会議に先立ち、傍聴の皆様をお願いいたします。傍聴に際しては、入口に掲示されております注意事項をお守りくださるようお願いいたします。なお、報道関係者以外の録音、写真撮影につきましては、許可しておりませんので、御了承ください。また、教育委員会の議決により、秘密会にすべき事項と思われる案件が出されたときには、退場いただく場合がありますので、御了承ください。

○村松教育長

定足数に達しておりますので、ただいまから平成30年逗子市教育委員会12月定例会を開会いたします。

それでは会議に入ります。本日の会議日程はお手元に配付したとおりでございます。

会議規則により、本日の会議録署名委員は横地委員、村上委員をお願いいたします。

これより会議日程に入ります。

◎日程第1「10月定例会会議録の承認について」

○村松教育長

日程第1「10月定例会会議録の承認について」を議題といたします。

委員にはお手元の会議録をごらんいただくようお願いいたします。

会議録について御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

御異議がないようですので、10月定例会会議録は承認いたします。

村上委員、星山委員は会議録に御署名ください。

◎日程第2「教育長報告事項について」

○村松教育長

日程第2「教育長報告事項について」を議題といたします。

この間、定例教育長としての会議はございませんでしたが、私からは1点、先月の定例教育委員会の翌日11月30日に沼間小学校で研究発表会がありましたので、内容をお伝えいたします。11月5日の沼間中学校と同様に、研究発表については市内全教職員が参加をするという形で行われました。1年、3年、5年の体育の授業を公開をし、その後、分散会、最後は

体育館で全体会という流れで行っていました。体育の授業は、子どもたちの主体的な動きが非常にわかりやすいということで、天気にも恵まれて暖かかったので、参加をしている教員も、それから活動する児童のほうも伸び伸びと授業を行い、そこでまた意見交換も積極的にされましたので、御報告をしておきます。本件について御質疑等はございますか。

では、以上で教育長報告事項についてを終わりとします。

◎日程第3「その他」

○村松教育長

日程第3「その他」を議題といたします。

その他、議事としてありますか。

○枚山学校教育課長

それでは、私のほうから、前回11月の定例教育委員会以降の市内小・中学校の様子を校長・教頭からの報告をもとにお伝えさせていただきます。

11月21日から26日まで、湘南地区の特別支援学級在籍児童・生徒の作品展「みんななかま展」が藤沢市民会館で開催され、市内小・中学校の特別支援学級の児童・生徒たちが見学しました。「生活」の単元の一環として行われましたが、自分たちで切符を購入したり、ファミリーレストランで昼食をとったり、さまざまな体験をしながら楽しい一日となりました。

小学6年生は、この間、東京見学に行っています。国会議事堂ではテレビを見るような光景を実際見て回り、建物の荘厳さや緊張感を感じることができました。国会議事堂見学の後は、学校によって異なりますが、江戸東京博物館やリスーピアの見学を行っています。江戸東京博物館では、日本の首都東京の文化や歴史を体験を通して学び、未来へ思いをはせることができました。リスーピアは、理科と数学・算数をテーマにした体験型デジタルネットワークミュージアムで、小学生でも楽しみながら理科・算数に興味を持てるような施設でした。

他の学年も文化芸術体験授業で自己表現と相手理解の大切さを学習したり、長縄大会などを企画し、行っています。社会科見学としては、神奈川県警、大栈橋、象の鼻パーク、ランドマークタワーにも足を運んでいます。天気に恵まれたので、ランドマークタワー展望台から見る景色はすばらしく、子どもたちは身を乗り出して景色に見入っていました。

授業の様子については、教育委員会学校訪問でごらんいただいておりますが、どの学校もおおむね落ち着いておりますが、高学年で一部落ち着きのない学級もございました。また、児童の登下校の様子や放課後の学校外の活動について、地域の方々から御注意をいただくこ

とが2件ほどありましたので、各学校へ報告し、登下校のマナーや放課後の過ごし方について学級指導等を行いました。

中学校3校では、新入生保護者説明会を12月5日に逗子中、6日に沼間中、7日に久木中の順に行いました。中学校生活全般に係る説明と入学式までの準備のほかに、学校教育課の担当者を派遣し、中学校給食に関する説明も行いました。携帯・スマホに関する防犯の話を逗子警察署に依頼し、お話しいただいた学校もありました。長時間にわたる説明でしたが、4月からの新しいスタートをスムーズに切れるよう、保護者の方々は真剣に話を聞いていました。

1、2年生の後期中間試験もこの間行われました。また、3年生の実力テストを実施した学校もありました。緊張感から気分が悪くなった生徒もいたようですが、試験前、生徒たちはこれまで以上に授業に集中して取り組んでいたようです。

11月末に入試選抜にかかわる成績が決まった3年生は、10月半ばから三者面談を行っています。3年生にとっては進路を決定する大切な面談になります。担任・保護者としっかり話し合い、主に私立の受験校について、その方向性を決めました。三者面談後は、入試に向け面接の練習も始まっています。1、2年生も、ほぼ同じ時期に三者面談を行いました。

この時期、中学校では1年生は横浜めぐりに出かけ、2年生は職場体験学習の準備等を行っています。

以上、雑駁ですが、市内小・中学校の様子をお伝えいたしました。

○村松教育長

ありがとうございました。本件について御質疑、御意見はありませんか。

○塚越委員

教育委員の学校訪問の件が今、御報告に一部ありましたので、まだ全ての学校は回りきっておりませんが、私が回らせていただいた学校を拝見してちょっと感じたこと、気づいたこと、報告させていただければなと思いました。

私はこの今回の定例会までの間に、池子小、久木中、逗子小かな、3校をお伺いしまして、御報告にありましたとおり、おおむね落ち着いている。時々学年によっては騒がしく、この時期特有だったりもすると思うのですけれども、という学校も拝見して、私どももじかに感じることができました。毎回、半年に1回こうやって回らせていただいている、毎度感じるものが2つあって、1つは、やはりすごく我々短時間でしか教室に行かないのですけれども、ある意味、お上手というか、子どもたちの気持ちをつかんで、いろいろな工夫をされている

という先生は、各校それは年齢や経験年数にかかわらず、いらっしやって、ただ、その先生と同じ学年の隣のクラスではなかなか先生が苦しそうにしていっしやるといいうのも、割と短い時間で見ると拝見できていて、毎度そんなときに校長先生と話をするのは、横にうまくいっている先生のやり方が展開される、横展開が少なくとも学年ごと、あるいは学年を越えてやっていけたらいいなという話をよくするのですけれども、やはりそれはなかなか具体的なステップに踏めてないなというのが逗子の次の課題なのではないかなというの、各校を見て思っています、それは教育委員会としてもサポートしながら先生の時間にちょっと余裕をつくるみたいなことだったりすると思うのですけれども、先生同士がお互いの授業を見合うですとか、知見を共有し合うということが、もっともっとスムーズに市としてはやっていけるのではないかなということは改めて思いましたので、この場で報告させていただきたいなと思います。それが1点目。

もう一つは、やはりなかなか高学年でしんどいクラスがふえてきている学校というのは確かにありまして、そのときに私自身も中学生、小学生の保護者なのですけれども、すごく感じたのは、やはり保護者との連携ということかなと。やはり学校って、どうしても学校の中で閉じようとしがちなふうには保護者から見えて、でも学校からすると保護者の動きが見えないという、そこの分断がすごく大きいなというのは今回も感じまして、それはお互いがちょっとずつ歩み寄っていく、それは保護者、当事者である自分自身も含めてという関係を築いていけると、学校での問題、ちょっとでも減っていくのではなかろうかなと改めて思いました、それは公私含めてそういう動きをしていければなと感じました。長くなりましたが、以上です。

○村松教育長

ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

○横地委員

私は学校訪問、小学校が4つと中学校1校行かせていただきました。今、塚越委員が言ったこととほとんど同じなのですけれども、本当に学校の中で、学年の中でも、多分担任を決める上でもベテランの先生、経験年数が少ない先生をうまく組み合わせてやっている部分もありながら、ただ、一番ベテランですばらしい指導力だったり対話力があったり、子どもたちの言葉を受けて主体的な学びにどんどん結びつけているような先生もいつつ、まだまだの先生もいるというのが本当によくわかって、多分、外に、先ほど発表があった沼間小学校での市全体の研修だけじゃなくて、校内の研修でね、うまくいくのではないかとこののを非常

に感じました。時間的な部分というのが本当に課題なのだろうなと思いましたが、私たちが本当に数分見るだけで、あ、すばらしいなというのが素人ながらにもわかるので、多分現職の先生だったら、数分見ても、あ、自分と違うとか、あそこがいいのだというのがわかると思うので、1時間ばかり見なくても、ちょっとそのコツというのがね、つかめるのではないかなと思いました。

あと、たまたまですね、英語の授業を違う小学校で見ることができて、たまたま同じ先生の授業を学校訪問で見ました。学年が違ったのですけれども、学年が違うとやはり何年か英語をやっているところで、こんなに違うのだなという、まだまだのところはちょっとある生徒さんの中には拒否感があって、何を言われているかわからないとかというような部分があったのですけれども、学年が上がるとそれなりに自分が知っている単語を駆使して理解しようと思ったり、そういうのができてきているので、これからこの英語教育というのがどうなっていくのかなというのが楽しみでもあり、いろいろ考えていく課題が出てくるのかなという感想を持ちました。

あと、各学校で、ちょっとスケジュール的には大変なのですけれども、1日1校ということで、校長先生とお話することが時間的にとれたのですね。ですから、先ほど塚越委員が言ったような内容のことも、校長先生とすごくお話ができて、あとほかの教育委員会の事務局の方々とお話できて、その感想だったり課題だったりというのを、その中でお互いに認識できたかなというのは、非常に今回感じました。スケジュール的にいろいろ大変なのですけれども、あと期間的にもね、2カ月にわたってというふうな見学にはなるのですが、スケジュールが合えばこれもいいのかなと思いました。

ちょっと長くなるのですけれども、そのときに、たしか久木中学校を見学したときに、久木中学校で目指す生徒の姿というか、そういうことを考えているという会話の中に、9年間で目指す子どもの姿というのを捉えて、久木中学校ではこういうようにオリジナルで考えているのですよねというのを教育委員会の事務局と校長先生がお話ししているのを聞いて、あ、その9年間で目指す子どもの姿って何なのかなと思ひまして、ちょっとそこで質問させていただいたのですけれども、そのときにちょっと資料がぱっと出てこなかったもので、その辺のところをちょっと今、御説明いただけるとありがたいと思います。

○小野学校教育課担当課長

2015年度（平成27年度）から、こちらで開催しています標準化検討会議の中で、児童・生徒指導の部分の標準化を図ろうというところで、9年間で目指す子どもの姿というものを

児童・生徒指導の観点から小学校の児童指導の先生、中学校の生徒指導の先生、全部集まってもらって、その中で検討してつくってきたものということになります。義務教育9年間で子どもたちに身につけてほしいと先生方が考えているものは、小学校も中学校も、実はそんなに大きく変わるのではなくて、そこが小学校だけ、中学校だけというふうに分けて考えるというのは非常にもったいない。小と中のつなぎということを考えてときにも、9年間を見据えて、お互いに中学校は小学校、小学校は中学校のことを、こんな指導をしていると知った上で行くと、より効果が上がるのではないかとということもありまして、一緒につくっていいこうということになりました。小学校で育てた力を中学校でさらに磨いて、未来の社会で将来自分らしく活躍するための、そこが基礎になるといいなということで、それを先生方が共有した中で、一緒に育んでいこうということを目的にしてつくって来ました。

あわせて、それを保護者や地域にもお伝えする中で、同じ方向で子どもたちの育ちをサポートしていただけたらということもあって、保護者には3年がかりでつくったものを昨年度末に配布をしました。本年度のスタートから各学校ではそれをもとにして共通して児童・生徒指導の土台にして進んでいます。

○横地委員

ありがとうございました。ちらっと久木中学校で話したときに、ちらっとだけ聞いたので、保護者の方に配っているという話を聞いたので、改めて帰ってから、小学校1年生の保護者に聞いて、学校からの便りを全部見たら、やはり入学のときに、今日、配っていただいたプリントがあったのですね。ああ、これなんだなと思いました。そのときに改めてこの内容を見てみると、今御説明いただいたように、小学校・中学校ばらばらではもったいない。でも同じような方向を向いているから一緒になってやっついこうということで、今、児童・生徒指導の観点でとおっしゃったのですけれども、この全部、生活、社会性、学習、人とのつながり、学習とか、こういうふうに見ていくと、生きていく力というか、生活していく、社会で生きていく力ということを見ると、これが小学校・中学校の9年間ではなくて、その前の今、枝が左に中学校、右に小学校と出ているのですけれども、一番下に何か小学校以下のね、保育園・幼稚園の枝が一つ出ると、ほとんど考え的には同じなのかなというのが感じました。今、小学校と幼稚園・保育園のほうのアプローチとスタートプログラムのことも考えている途中なので、この辺も含めて考えていくと、中学校の小学校、保育園、幼稚園という枝が一番下に来ると、一番下にこの家庭が入ると、本当にこれで一本でいくのかなというのをちょっと感じましたので、またこれも含めてスタートアプローチプログラムの参考になれ

ばいいかなと思いました。ありがとうございました。

○村松教育長

他に御質疑、御意見はありませんか。

○村上委員

私も学校訪問で池子小学校と久木中学校の2校を行かせていただいたのですが、先ほど学年の先生のいろいろな考えの違いですとか、やり方の違いということが、沼間中学校では同じ教室内の展示物が学年でそろっていたり、学校内でそろっていたりと、大分そのところが丁寧に学校内で配慮されているなということを感じました。また、先生方の声も大きすぎず、穏やかな口調で子どもと先生方の信頼関係ができていて、何か次にチャレンジできるような状態になっているのだなということを見せていただいて、3年生の道徳の教科なども、教室外に出て、沼間中学校の特有のあの広い廊下で座って授業を受けていたのですが、先生とのやりとりがすごくスムーズで、すばらしいなというふうに感じました。短いですが、以上です。

○村松教育長

ありがとうございました。学校訪問もまた1月にあと2校ありますので、またその段階で御報告をいただければと思いますが。他によろしいですか。

では次に移ります。他に議事はありますか。

○杉山保育課長

来年4月からの保育所及び放課後児童クラブの1次の申し込みの締め切りをいたしましたので御報告を申し上げます。保育所等の応募状況でございますけれども、11月9日（金曜日）に締め切りをいたしまして、総数といたしまして290名ほどということで、ほぼ横ばいの状況というところでございます。

次に放課後児童クラブの応募状況でございますが、こちらはクラブでの受け付けもしている関係で、11月10日（土曜日）の締め切りといたしております。逗子小学校区、久木小学校区は希望者数が高いままというところで、その他の小学校でも増加傾向にあるということでございます。全体といたしましては、平成30年度370名だったものが、来年4月については420名弱ということで、希望者数増加でございます。以上でございます。

○村松教育長

ありがとうございました。御質疑、御意見はいかがでしょうか。

○村上委員

放課後児童クラブについてお伺いしたいのですが、1年生など、新しく入ってこられる中で、発達障がいであったりとか、何か育ちにくいものを持っていらっしゃる、困り感を持っている方が入所する場合の対応などがあれば聞かせていただきたいと思います。

○杉山保育課長

放課後児童クラブに関しましては、お申し込みの市の状況といたしまして、療育での御相談を受けていらっしゃるか、訓練を受けていらっしゃるかというようなことの御質問をさせていただいております。そちらのほうに御回答があった場合につきましては、保護者の方とクラブと面談をしていただいて、放課後児童クラブというのは1年生から6年生が同一の部屋で一緒に活動するということですので、幼稚園、保育園、学校のように学年単位でクラスになっているわけではないので、そのときそのときに集まったメンバーで遊ぶというような環境であったり、1部屋に多くの学年のお子さんがいて、その都度グルーピングができて、違う遊びをする状況等も見ていただいて、環境の把握もしていただきながら、クラブ側はお子さんのほうの状況も把握をさせていただきながら、保育できるかというようなことを御相談をしながら、状況把握しながらお受けをするという形をとっております。基本的には手帳等をお持ちで、集団での保育となりますので、集団の保育が可能であるという範囲でお受けをいたしておりますので、そういったことが難しい場合はお断りする場合がございます。

○村上委員

ありがとうございます。その方がもし入られるときに特別に、集団保育ということでおっしゃっていましたが、ついていなければいけない状況だったりとか、ついていたほうがよりよいというような状況だったときに、人間的な配置などの中、何か配慮だったりとか、そういう処置がされているのかどうかというのは、いかがでしょうか。

○杉山保育課長

障がいの手帳等をお持ちの場合は、指導1名加配をするというような形になっておりますので、お受けをした場合は、4月1日に契約をいたす際に、1名分職員加配をする分だけ委託料のほうを上乗せをして契約します。

○村上委員

ありがとうございます。

○村松教育長

他に御質疑、御意見はありませんか。よろしいですか。

では、他に議事はありませんか。

○翁川文化スポーツ課担当課長

第66回逗子市内一周駅伝競争大会について御説明いたします。

新年年明けの1月13日（日曜日）午前9時、池子の森自然公園400メートルトラックをスタートとして、神武寺トンネルが開通したことで3年ぶり市内全域を走る6区間28.2キロメートルのコースのもと、新春恒例の市内一周駅伝を開催いたします。今回につきましては、リオパラリンピック・パラトライアスロン競技に出場した円尾選手が市役所チームの第1走者として参加いたします。なお、開会式及び閉会式については、逗子アリーナで行われます。教育委員の皆様にはお手元に御案内文を配付させていただいております。御多忙のこととは存じますが、御出席くださいますようお願いいたします。以上です。

○村松教育長

ありがとうございます。御質疑、御意見はありませんか。

市役所の第1区の方のパラトライアスロンの方の参加というのは、どんな感じで参加をされるのですか。

○翁川文化スポーツ課担当課長

こちらにつきましては、この円尾選手につきましてはリオパラリンピックに出られた選手で、兵庫県にお住まいの方です。また、この方とよくパートナーを組んでいるガイドランナーの脇さんという方と組んでいることも多く、ガイドランナーの脇さんに御相談したところ、ぜひ参加したいということもございまして、今回の参加になりました。

○村松教育長

視覚障がいの方ということですか。

○翁川文化スポーツ課担当課長

はい、そうです。

○村松教育長

御質疑、御意見はありませんか。

では、他に議事はありませんか。

○高橋教育部次長（子育て担当）

子育て支援課から、平成30年度の成人式、二十歳を祝う成人の集いについて御説明いたします。

今年度の成人式は、1月14日（月曜日）午前11時から、文化プラザなぎさホールで開催いたします。内容は配付した案内状のとおりとなります。今年度は成人式の実行委員6人が市内事業所から協賛金やくじ引きの商品の提供を依頼しまして、20品近い景品が当たるようになっております。そのため、やや開催時間は延びている状況ではありますが、教育委員の皆様にも御案内を既にお渡ししておりますが、対象者への案内状につきましては、14日に発送しています。年の初めで御多忙とは思いますが、委員の皆様にも御出席を賜り、新成人をお祝いしていただければと思います。以上です。

○村松教育長

3連休の3日目ですね。御質疑、御意見はありませんか。

他に議事はありますか。

○佐藤社会教育課主幹

それでは、国指定史跡名越切通まんだら堂やぐら群の秋の限定公開の結果について、簡単に御報告を申し上げます。

この10月20日（土曜日）から12月17日（月曜日）の間の土・日・月及び休日、計28日間、秋の限定公開を実施いたしました。おおむね天候に恵まれまして、合計で3,331人の入場者がありました。1日当たりに割り返しますと、約119人来ているということになります。

まんだら堂の公開は平成26年度以降は基本的に例年60日を確保して実施しておりましたが、平成30年度は財政対策の関係もございまして、初夏が20日間、この秋が28日間、合計48日で終了となります。年間を通じてでは6,393人の入場者があったということがございます。基本的にはこの数年の入場者の数の傾向とはおおむね変わらず、相変わらず多くの方にごらんいただいている状況でございます。以上です。

○村松教育長

ありがとうございました。御質疑、御意見はありませんか。団体で来られる方も多いと思いますが。

○佐藤社会教育課主幹

そうですね、事前に特にお申し込みいただく形ではないので、なかなか正確には把握できないのですが、歴史散策のグループで来られる方も多いと聞いております。

○村松教育長

ありがとうございました。他に御質疑、御意見はありませんか。

では、他に議事はありますか。

○村松教育部次長

事務局では以上となります。

○村松教育長

それでは、委員の皆様からその他議事として何かありませんか。

(「なし」の声あり)

では、ないようですので、以上でその他について終わります。

次回の定例会についてですが、平成31年1月25日(金曜日)午後2時30分からを予定しておりますが、決定については改めて委員に御通知いたします。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。これをもちまして教育委員会12月定例会を終了いたします。ありがとうございました。